

米づくり:目指せ!省力・多収・低コスト

直まき10億どりの指南書

～水稻直まき・栽培マニュアル～

Vol.4



発行 J Aいわみざわ地域農業振興センター

監修 J Aいわみざわ水稻直まき研究会
空知農業改良普及センター



Contents

JAいわみざわの水稻直まき栽培暦

指南書の発刊に当たり JAいわみざわ地域農業振興センター会長

第1章 輪作を視野に入れた直播栽培の導入

- 1 全道の状況から見たJAいわみざわの直播栽培・・・1
- 2 なぜ直播栽培が伸びているのか・・・5
- 3 これからの直播を入れた輪作 輪作をステップアップ!14

第2章 直播栽培の基礎

- 1 水稻直播栽培に適した品種について・・・15
- 2 あなたはどっち？乾田直播・湛水直播・・・18
- 3 乾田直播・湛水直播に必要な機械・・・19
- 4 10俵どりに必要な生育目標・・・20

第3章 乾田直播の栽培マニュアル

- 1 ほ場作り・・・23
- 2 施肥体系・・・33
- 3 は種量の考え方・・・41
- 4 は種・・・42
- 5 播種機の調整の実際・・・48
- 6 除草体系・・・54
- 7 は種後の水管理・・・68
- 8 出芽後の水管理・・・77
- 9 病虫害防除・・・81
- 10 収穫適期の判定・・・87

第4章 湛水直播の栽培技術

- 1 ほ場作り・・・89
- 2 施肥体系・・・90
- 3 種子の準備・・・91
- 4 は種・・・95
- 5 除草体系・・・102
- 6 は種後の水管理・・・103
- 7 再入水から出芽揃いまでの水管理・・・107

第5章 水稻直播栽培 武勇伝!!

- 1 イネ出芽前ラウンドアップ処理ができるまで・・・110
- 2 果てしなきチャレンジ!・・・111
- 3 ノミニー液剤実用までの道のり・・・112

第6章 実践者からの報告

- 1 濱本会長・・・113
- 2 金田副会長・・・114
- 3 村木副会長・・・115

付帯資料・・・116

巻末あいさつ

JAいわみざわ 水稻直まき研究会会長・・・125

編集後記

▶ 指南書の発刊に当たり

「米づくり：目指せ！省力・多収・低コスト直まき10俵どり指南書Vol.1」が発刊されたのは、今から12年前の平成21年のことでした。

農家戸数の減少により1戸当りの経営規模の拡大が進む中、水稻の省力化による面積確保を目的とした直まき栽培にスポットがあてられ始めた頃であります。

この初版を読まれた方が、今や道内最大の直まき先進地を形成すると共に、田畑輪換を最大の武器とした「空知型輪作体系」の実践者として、当地区ならではの水田農業を牽引していることは間違いのない事実であります。

空知地区は道内最大の水田地帯であり、この豊かな水を最大限に活用する「空知型輪作体系」はまさに地の利を活かす営農形態であり、省力・多収・低コストを実現するための大きな柱であります。

一方、米の需給環境は、全国的な過剰作付けと、昨年からの猛威を振るっております新型コロナウイルスの影響から、業務用向けの需要が大きく減退し、主食用米からの転作強化を余儀なくされる状況となっております。

しかし、このような状況にも「直まき水稻」は対応が可能であり、国の制度を最大限活用した水張り転作による所得確保が出来る事も大きな魅力と言えます。

この度、発刊する「直まき10俵どり指南書Vol.4」では、これまでに蓄積した技術や情報に加え、コスト削減を実現する新たな除草体系や、話題となっている新たな品種に関する情報も掲載されており、まさに現段階における「最強の直まきパイブル」となっております。

これから直まきを始める方には勿論ですが、経験豊かな生産者の皆様にとりましても大変有意義な一冊となっておりますので、今後の営農計画の中で、ご活用頂ければ幸いと存じます。

最後に、本指南書の作成にあたりまして、空知農業改良普及センターの多大なご協力をいただきました事に、深く感謝申し上げます、発刊にあたってのご挨拶とさせていただきます。



JAいわみざわ地域農業振興センター

会長 中道克己